



キッズだより

令和5年11月 第20号
たかといちどいキッズ

♪ もぐらどんの おやどかね

つちごろり まいった ほい♪



今月のわらべうたは、『もぐらどんの』です。ばななグループの子どもたちが大好きな絵本に、もぐらが出てきます。そこでこの歌を歌ってみると「あつもぐらや」と喜んでいました。

遊び方は、真ん中でもぐら（鬼）が目をつぶります。その周りで輪を作り、手を繋いで歌いながら回ります。歌い終わりに「もぐらどんおきて」と起こします。みんなは、起きたもぐらに捕まらないように逃げます。起こされたもぐらは、逃げていく友だちを捕まえに（タッチしに）行きます。タッチされた子どもが次のもぐらになるという遊びです。『むっくりくまさん』と同様の楽しみ方です。他にも遊び方があります。子どもたち全員がもぐらになり各々の場所で眠ります。眠っているもぐらを起こしに、周りを歌いながら歩き、「まいった ほい」で起こします。起こされたもぐらと起こしたもぐらが手を繋ぎ、次のもぐらを起こしに行きます。次々ともぐらが増え最後のもぐらが起きると終わりです。子どもは「もう1かいする」と言いながら1回で終わらず何度も繰り返して喜んでます。手を繋ぐ動作や起こしに行く動作が楽しいようです。最初は、保育士も一緒に楽しんでいましたが、今では「もぐらしよ」と子どもたちだけで楽しむこともあります。にじぐみの子どもが遊んでいると、ひかりぐみの子どもたちが横から、楽しそうだなと熱い視線を送ってきます。「いっしょにしよう」と誘い「ここでねんねしててね」「おこしにいくからね」と遊び方を教えてあげる姿に年齢関係なく遊べるって素敵だなと思いました。 北坂 美知子



11月の予定



誕生会

1日(水)

避難訓練

14日(火)

救急訓練

17日(金)

発育測定

21日(火)



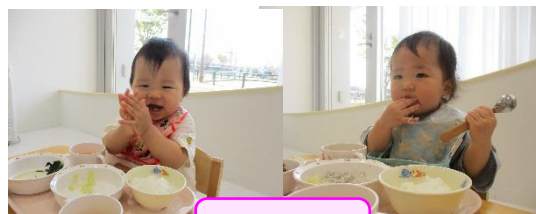


あさひ・ひかりぐみ



食事の時間になると、大喜びで食べ始める子どもたち。スプーンや手づかみ食べに繋がるよう、保育士も一緒に食べる真似をしたり、手を添えて援助したりしてきました。今では、スプーンで食べ物をすくったり、手づかみで食べたりして、嬉しそうにしています。引き続き、楽しくやりとりをしたり認めたりすることで、自分で食べる嬉しさを感じられるようにしていきます。

今月は、天気の良い日は散歩に出かけ、風の気持ち良さを感じたり、秋から冬へ移りかわる自然に触れたりします。一緒に自然物を触ったり、話しかけてやりとりをしたりして、楽しめるようにします。

スプーンで
ばくっ

おいしい！

今月のねらい：戸外に出かけ、気持ち良さを味わう



ひかりぐみ



室内遊び用のトンネルを出すと、中を不思議そうに覗いています。保育士が、反対側から「おいで～」と手を振ると興味をもち、そっと中に入り始める子どもたち。くぐり終わると保育士とタッチして嬉しそうにしています。走ることやとびはねることも好きで、「よーいどん」と声をかけると「どん」と言って走ったり、保育士がフラフープを並べ「見ていてね」とジャンプしていくと真似をして「ジャンプ」と言いながら跳んでいったりすることを楽しんでいました。これからも、巧技台やマット、パフクッションなども使って、体を動かすことを十分に楽しめるようにしていきます。

最近子どもたちは、あそびに使った玩具の片付けをしようとしています。その姿を十分に認め、みんなで片付けられるよう関わっていきたいと思います。

よいしょ
よいしょ

みてみて

今月のねらい：保育士と一緒に、玩具の片付けをしようとする



ひかり・どろぐみ



8月頃から読んでいる『もりのおふろ』という絵本で、動物たちが「ごしごし しゅっしゅ」と言いながら体を洗う場面があります。そのセリフが大好きで「ごしごし しゅっしゅ」と真似をして丁寧に手を洗っています。保育士も一緒に洗いながら、手首や指の間も洗えるように援助すると、「ピカピカになった」「ばいきんさんばいばい」と言って、綺麗になったことを保育士や友だちと一緒に喜んでいきます。引き続き、丁寧にに関わりながら手を綺麗に洗えるようにします。

毎月、テーマを決めてお店屋さんごっこをしています。今月は、鷹取駅北公園で拾ってきた秋の自然物（どんぐりや葉っぱなど）を使って、ケーキ屋さんごっこを楽しみたいと思います。



今月のねらい：のびのびと表現することを楽しむ



にじぐみ



お医者さんごっこや、赤ちゃんのお世話ごっこなど様々なごっこ遊びを楽しみました。初めは保育士も一緒にしながら、イメージが広がるよう誘いかけていましたが、だんだんと子どもたちで想像を膨らませ遊びを楽しめるようになってきています。中でも赤ちゃんのお世話を楽しむ子どもが多くいたため、遊びがもっと広がるよう人形のオムツを用意しました。「あっ、うんちでてる」「おむつよがごれたからあらってくるね」と洗濯ごっこに繋がり友だちと楽しんでいました。これからも様子を見守りながら、互いの思いを聞いて代弁したり、伝え方を知らせたりなど仲立ちをすることで、イメージを共有しながらごっこ遊びをより楽しめるようにしていきます。

季節的にも感染予防が必要な時期です。ブクブクうがいから始め、ガラガラうがいができるように、見本を見せたり仕方を丁寧に伝えたりしていきます。



おむつかえようね



おむつも洗っています



今月のねらい：保育士や友だちと一緒にうがいをしようとする

おでかけしてくるねー

《キッズの一日》

今年度も半分が過ぎました。子どもたちは、すっかり保育園生活に慣れ、今では登園時に「おはよう」ではなく「ただいま」という子どももいます。今までは、グループ中心の生活をしていたのですが、親子ふれあいデー後から年齢別クラスで遊ぶ時間を設けることにしました。4月から少人数で子どもの月齢・発達に応じた丁寧な関わりをして過ごしてきましたが、少しずつ月齢差も縮まり同じ遊びが楽しめるようになったからです。

そこで現在の1日の生活時間帯をお知らせします。朝 10 時までは、各部屋にて合同で過ごします。10 時からは、年齢別クラスで遊びます。11 時からは、グループに戻り、食事、お昼寝です。15 時 30 分からは、合同で過ごします。日が暗くなるのも早くなるので、夕方の散歩は、16 時前後から行きます。散歩から帰って来たら、お迎えまで合同で過ごします。

＜各クラスで過ごす時間を楽しんでいる遊びを紹介します＞

あさひ組：身体を動かす遊びやふれあい遊びなど



ひかり組：体操、巧技台を使った運動遊びや表現遊びなど



にじ組：ごっこ遊び、簡単なルールのある遊び
自由に絵を描くなど



写真で様子を読みとっていただければ幸いです。わくわく発表会後の懇談会時に短いカットですが、キッズでの遊びの様子はビデオでも流す予定にしています。